

～事業者・オペレーターの皆様へお願い～ 《保存用》

この高性能林業機械は、皆様が共同で利用していただくための大切な機械です。この機械を使用して作業を行うときは、次の「遵守事項」及び「始業点検事項」を守り、安全で効率的な作業を行ってください。

■ 遵守事項

1. 機械を使用する際は、機械の規格・性能にあった安全な作業を行ってください。
2. 機械作業を行うときは、作業を始める前に必ずブレーキの機能をはじめ、各部の点検や適時のグリスアップなどを行ってください。
3. 機械の使用状況等をその都度「作業日誌（様式（イ）」に記録しておいてください。
4. 機械が損傷や故障した場合は、直ちに宮崎ディーゼル（株）又はコマツ宮崎（株）に連絡するとともに、故障等報告書（様式第5号）及び写真を機械化センターへ提出し、その指示に従い修理を依頼してください。また、作業現場で修理等を行う場合は、オペレーターの方は必ず立ち会ってください。
5. 契約終了後には、次の利用者のために必ず洗車を行い燃料を満タンにし、ソーチェーン及びガイドバーは取り替えてください。

※様式（イ）、様式第5号は機械化センターホームページからダウンロードできます。

HP の QR コード→



■ 始業点検事項

【ベースマシンについて】

1. エンジン
 - (1) 燃料・オイルの量や漏れ
 - (2) 冷却水の量や漏れ、ファンベルトの状態
 - (3) エアエレメントの汚れ
2. 油圧装置
 - (1) 作動油の量や汚れ
 - (2) ホースの状態、油漏れ
3. 操縦装置
 - (1) 操作レバーなどのガタ
4. 走行装置
 - (1) 起動輪、遊動輪スプロケットの油漏れ
 - (2) 上部・下部ローラーの油漏れ
 - (3) 履帯の張り具合

【機械が損傷や故障した場合の連絡先】

- ・ベースマシンが日立製の場合は
→宮崎ディーゼル（株）へ
- ・ベースマシンが日立製以外の場合は
→コマツ宮崎（株） 宮崎工場へ
// 延岡工場へ
// 小林工場へ
// 日南工場へ

【アタッチメントについて】

1. アーム及びリンク
 - (1) 各連結部のガタ、取付ボルト・ナットのゆるみ、脱落（有無）
2. ローテーター
 - (1) クレビスのピンの取り付け、脱落
 - (2) 亀裂、摩耗、油漏れ、給油
3. グラップル
 - (1) ブラケット各部の変形、亀裂及びトングの変形
4. 枝払い・送材装置
 - (1) カッターの刃こぼれ、変形
 - (2) 取付ピンの状態ストッパーの摩耗
 - (3) 送りローラーの摩耗、チェーンの摩耗、折損（有無）
5. 玉切り装置
 - (1) ソーチェーンの張り、目立て状態
 - (2) ガイドバーの取付状態、摩耗、曲り
 - (3) チェーンオイルの給油状態
6. 測長装置
 - (1) スプロケットの回転、リンク・ピンの変形、摩耗

